

推薦の言葉



古今東西、総義歯をテーマとする書籍はそれこそ無数に刊行されてきた。筆者自身も2013年に保険診療における保険総義歯の製作に特化した書籍を上梓したばかりであるが、なぜ、かくも総義歯をめぐる議論には終わりが見えないのであろうか。それぞれの著者は、自分の信ずるところを真摯に、かつ明快に述べようとしていることは当然である。しかし、粘膜や口腔周囲の筋肉によって支持される、しかも患者さんの主観が大きく関与する総義歯という分野において語るべきことは無限に存在し、どれもが大筋において正しく、そしてどれにも批判や議論の種が残されている。

この総義歯をめぐる成書の一冊として、このたび松本勝利先生による本書が加わることとなった。筆者はご厚意によって完成前の原稿を拝読する機会を得たが、本書の特徴を一口で述べるならば、「**隠すところのない、総義歯学への疑問との闘いの成果**」が**ここにある**といえるだろう。なぜ、総義歯の形が決まるのか。何によって、人工歯の排列は規定されるのか……この疑問を解決するために、松本先生はまず解剖学を深く学ばれ、多くの紙幅を割かれている。本書のChapter 1は、そのためのプロローグ

である。そして、それ以降のChapterでもその知識は随所に生かされている。これは、従来の総義歯学に対する疑問をできるかぎり根源から見つめ直したいという思いの表れであろう。また、かねてより議論的となってきた総義歯の咬合採得にも多数の考察が含まれており、「SPFOD」「SPAP」など、独自の用語を用いて非常に明快な解説を加えつつ、一つひとつの臨床ステップを隠すことなく詳説されている。**ここまで手の内を明かすことのできる臨床家は貴重な存在である。**ちなみに、本書にはこの他にも「面着」や「Max バイト」といった独特の用語が登場するが、これも松本先生がかねてより抱いてきた総義歯学に対する疑問へのひとつの回答として、たいへん興味深いものである。ぜひ、注目しつつお読みいただければと思う。

松本先生は、すでに自ら主宰するスタディグループ「GDS」を通じて総義歯理論を全国に広めておられるが、本書の登場によってその基盤はより盤石になることであろう。すでに松本先生のレクチャーを受けられた読者にも、そうでない読者にも多くの発見がある一冊として、推薦させていただきたい。

Global Dental System

GDS 総義歯の真髓

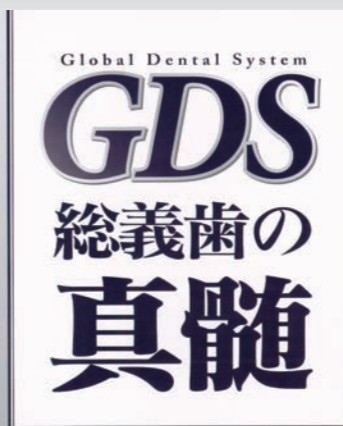
松本勝利 著

すべては、
人工臓器としての
総義歯づくりのために



2008年から2009年にかけて、スタディグループGDS(Global Dental System)代表の松本勝利氏が「QDT」誌上で連載し好評を博した「安定した総義歯製作の基礎知識」が、5年の歳月を経て待望の書籍化。連載終了直後からバックナンバーを求める読者からの問い合わせが続いてきたが、本書ではその期待に応えるべく最新のコンセプトによる大幅加筆・変更が行われ、連載当時を知る読者にとっても**すべてが新しい内容**に仕上がっている。

「総義歯治療は硬質な物質を用いて行う非体内埋入式人工臓器の『移植治療』(本書248ページより)と定義する筆者。その言葉を裏付けるように、本書では総義歯臨床に必要なアナトミーが美しいイラストとともに示される。その上で、個々の筋肉を考慮した印象採得にはじまり、咬合採得から人工歯排列、試適・装着に至るまでのすべての過程を、著者ならではの隠すところのない筆致で披露。今週も、全国の講演会場を満席にし続ける筆者渾身の決定版!



松本勝利 著



クインテッセンス出版株式会社

著者プロフィール



松本勝利(まつもと・かつとし)

- 1987年 明海大学歯学部卒業(12期)
- 1989年 医療法人 慈愛恵真会 あらかい歯科医院開業
- 1998年 GLOBAL DENTAL SYSTEM 代表
- 2006年 dTi ワールドメンバー
- 2006年~ 日本顎咬合学会 認定医
- 2008年~ 明海大学歯学部 生涯研修担当講師
- 2011年~ 日本顎咬合学会 理事
- 2013年~ 神奈川歯科大学咬合機能回復補綴医学講座有床義歯補綴学分野非常勤講師

-----きりとり線-----

注文書

GDS 総義歯の真髓

モリタ商品コード:805636

冊注文します。

●お名前	●貴医院	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。

2014-12

●サイズ:A4判 ●320ページ ●定価 本体22,000円(税別)



クインテッセンス出版株式会社

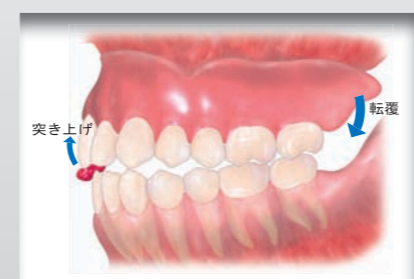
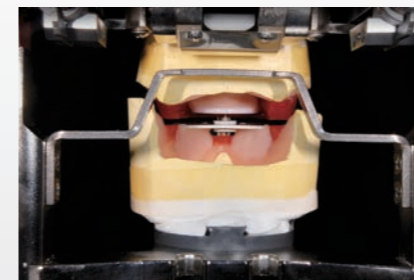
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 http://www.quint-j.co.jp/ e-mail mb@quint-j.co.jp



Chapter 1 概形印象採得

- 1-1 **印象採得に必要な臨床解剖学&理論(下顎編)**
 1. 下顎の総義歯製作には“臨床的解剖学を踏まえた印象”が重要
 2. 下顎頬側の印象は過長に最大限注意して
- 1-2 **印象採得に必要な臨床解剖学&理論(上顎編)**
 1. 上顎の印象採得において解剖学的に知っておくべきこと
- 1-3 **上顎印象採得時のコツと注意点 -アルジネート印象材を用いた場合と、ダブルインプレッションシステムについて-**
 1. 上顎印象採得時の注意点
 2. アルジネート印象のための上顎印象用既製トレーの選択基準
 3. トレーの口腔内試適・調整の実際
 4. アルジネート印象材+既製トレーの上顎印象ステップ
 5. ファーストインプレッション時におけるアルジネート印象材の扱い方
 6. ダブルインプレッションテクニック
 7. ファーストインプレッション後における辺縁のトリミング
 8. セカンドインプレッション時におけるアルジネート印象材の扱い方
 9. 石膏の注入
- 1-4 **下顎印象採得時のコツと注意点 -アルジネート印象材を用いた場合-**
 1. 下顎の印象採得では下顎骨の“しなり”に注意
 2. 印象材および印象用トレー
 3. アルジネート印象のための既製トレーの選択基準
 4. アルジネート印象材+既製トレーの下顎印象ステップ(ファーストインプレッション採得)
 5. ファーストインプレッション時における辺縁のトリミング
 6. ダブルインプレッションテクニック
 7. セカンドインプレッション
- 1-5 **アルジネート印象材における義歯床縁の設定方法**
 1. アルジネート印象材における義歯床縁の設定方法
 2. 上下顎の義歯床縁決定



Chapter 4 ゴシックアーチ採得

- ゴシックアーチ描記装置の設置方法** 4-1
 1. GoA 装置について(設置時の重要事項)
- ゴシックアーチ描記の実際 その1 -その活用法と描記図の見方-** 4-2
 1. GoA 描記装置を用いて咬合採得を行う際の注意点
 2. GoA 採得の実際
 3. 咬合様式に応じた GoA 描記図の活用法
 4. GoA の描記図が意味するもの
 5. 正常と考えられるタッピングポイント
 6. 異常だと考えられるタッピングポイント
 7. GoA 描記図のさまざまな形
- ゴシックアーチ描記の実際 その2 -その操作手順-** 4-3
 1. GoA を用いた咬合採得
 2. Max Bite および下口唇の型の採得
 3. 上顎人工歯の決定

Chapter 5 人工歯排列

- 人工歯排列のための前準備** 5-1
 1. 模型のリマウント
 2. シリコングジグの製作
 3. スキーズーンの確定
 4. 基準線の記入
 5. フラットテーブルの装着
 6. 上顎ロウ堤の修正
 7. 下口唇部のワックス築盛
 8. ニュートラルゾーンへの排列
 9. 各人工歯の役割について
 10. 犬歯事前削合・調整
 11. 犬歯事前削合・調整の実際
 12. 与える咬合様式について
- 人工歯排列の実際 -長期的な予後安定を求めた人工歯排列を目的に-** 5-2
 1. 上下顎前歯部人工歯排列
 2. 上顎中切歯排列および下顎中切歯仮排列
 3. 上顎側切歯排列および下顎側切歯の仮配列
 4. 上顎犬歯排列および下顎犬歯と下顎中切歯排列
 5. 下顎側切歯排列
 6. 上顎臼歯排列

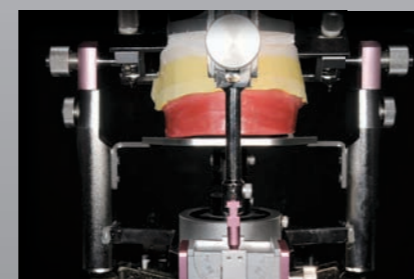
Chapter 2 精密印象採得

- 2-1 **精密印象のための理想的な個人トレーの製作方法**
 1. 精密印象採得とは?
 2. 個人トレー製作時の最大のポイント
- 2-2 **精密印象採得時のコツと注意点 -上顎の場合-**
 1. 精密印象採得時のポイント
 2. ファーストインプレッションのポイント
 3. ファーストインプレッションの前準備
 4. 支持粘膜および義歯床辺縁部の印象採得を目的とするファーストインプレッション
 5. セカンドインプレッションの目的
 6. セカンドインプレッションの前準備
 7. ファーストインプレッションによる義歯床辺縁過長部の削除を目的としたセカンドインプレッション
- 2-3 **精密印象採得時のコツと注意点 -下顎の場合-**
 1. 下顎精密印象採得時のポイント
 2. 支持粘膜および義歯床辺縁部の印象採得を目的とするファーストインプレッション
 3. ファーストインプレッションによる義歯床辺縁過長部の削除を目的としたセカンドインプレッション



Chapter 3 義歯の基準を知る

- 3-1 **総義歯製作における模型・基礎床・ロウ堤製作法**
 1. 模型製作時の石膏注入の注意点
 2. シリコン印象時の石膏注入
 3. 規格模型
 4. 基礎床の製作
 5. ロウ堤の製作
- 3-2 **一次咬合採得と咬合高径の考え方**
 1. 一次咬合採得とは?
 2. 一次咬合採得の大原則と前準備
 3. 一次咬合採得の実際
 4. 咬合器付着時のための情報の採得
- 3-3 **咬合器への付着方法および仮の咬合高径の決定方法と咬合平面(セカンダリーライン)の決定**
 1. 上下顎模型の咬合器付着
 2. 仮の最終咬合高径の設定
 3. プレ-インターミディエイトクラスにおける咬合平面(セカンダリーライン)の決定



Chapter 6 試適と総仕上げ

- ロウ義歯口腔内試適時のポイント** 6-1
 1. ロウ義歯試適時に確認しておきたいこと
 2. 側方運動時における臼歯部離開量の測定
- フレンジテクニックと臼歯部離開量の設定および下顎臼歯最終排列** 6-2
 1. 総義歯下顎臼歯部フレンジ採得
 2. フレンジ部のシリコンインデックス採得
 3. 下顎側方運動時臼歯部離開量の設定
 4. フレンジ部のパラフィンワックスへの置き換え
 5. 下顎臼歯部人工歯排列
 6. 人工歯排列の完了
- 歯肉形成と義歯精密重合、および最終義歯装着時の注意点** 6-3
 1. 歯肉形成
 2. 下顎歯肉形成における機能上の注意点
 3. 埋没重合操作 -精密重合について-
 4. 総義歯口腔内装着
 5. 最終咬合調整
 6. 最終総義歯口腔内装着
 7. 今後の義歯について



…以上に加え、書きおろしコラムも大量掲載！ 徹頭徹尾、徹底解説！